

## Museu Nacional do Traje

### について



#### 国立服飾博物館 (Museu Nacional do Traje)

国立服飾博物館は、ルミアール (Lumiar) 地区にあるアンジェジャ・パルメラ宮 (Palácio Angeja-Palmela) を利用した博物館です。この建物は、18世紀に3代目アンジェジャ侯爵ペドロ・デ・ノローニャがつくったもので、1840年にパルメラ家が購入しました。その後1975年に、国が博物館をつくる目的で、隣接するモンテイロ・モル公園 (Parque do Monteiro-Mor) とともにこの館を購入しました。設立当初の所蔵品は、国立馬車博物館から移されてきた約7,000点の衣装やアクセサリーでした。これらの所蔵品の一部は、かつて王家が所有していた品々で、フランスの侵略にあい王家がブラジルへと旅立った際にリスボンに残されたものが含まれています。展示品の中で最も多いのは一般市民の女性用ドレスですが、18世紀のポルトガル帝国の宮廷用ドレスや、衣服の博物館では珍しい男性用の服や子供服もあります。その他にも現代の衣服、タペストリー、宝飾品、おもちゃなどが展示されています。眼の不自由な人向けの小さな常設セクションもあります。館内には、衣服や装飾品、布地、タペストリー、テキスタイルの歴史や技術に関する専門図書室があり、火曜日から金曜日まで自由に閲覧することができます。現在この博物館は、建物の工事のために閉館しています。ただし、ミュージアムショップ、仮設展示セクション、モンテイロ・モル公園は、通常の開館時間に利用できます。

#### 問い合わせ先

Largo Júlio de Castilho - Lumiar 1600 - 483 Lisboa

電話 : +351 217 567 620

Eメール: mntraje@mntraje.dgpc.pt

ウェブサイト : <http://www.museudotraje.gov.pt/> <https://artsandculture.google.com/partner/national-museum-of-costume-in-portugal>

ソーシャルネットワーク <https://www.facebook.com/MuseuNacionaldoTraje/>

#### 特色とサービス

ショップ  
ガイドツアー  
レストラン

#### バリアフリー案内

身体の不自由な方でもアクセス可能

身体障害者専用駐車スペース

入口へのバリアフリー経路

- 全部

バリアフリー入口

- 全部

特別なお手伝いが必要な方の受付エリア

建物内のバリアフリー通路

- 全部

バリアフリーのエリア/サービス

- 店舗
- 身体障害者用設備

支援スキル

- 視覚障害

利用可能な支援プロダクト/サービス

- 運動障害
- 精神障害

#### その他の情報

各種催し物の詳細については、イベントカレンダー（文化欄）をご参照ください。